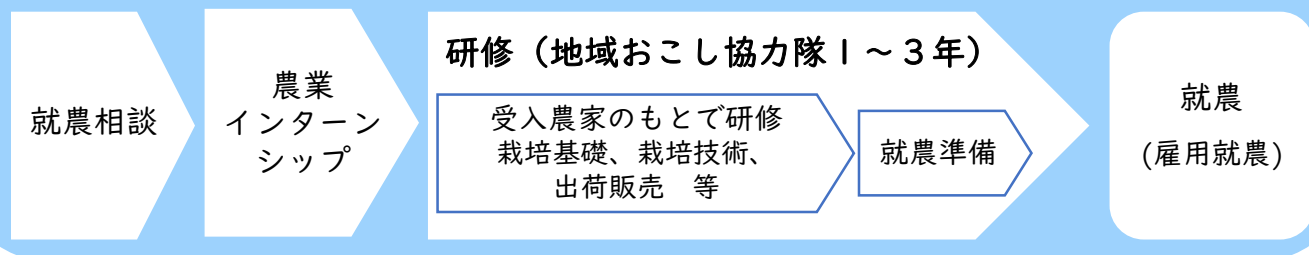


# 小浜市（福井県） 水稻農業法人で 就農しませんか



○就農までの流れの一例



## 求める人材

- ・小浜市に居住し、水稻での雇用就農を目指す方
- ・18歳～おおむね50歳までの方
- ・心身ともに健康で、地域との交流ができる方
- ・農業に積極的に取り組む意欲を持っている方
- ・普通自動車運転免許を有する方



## 支援内容

### ○地域おこし協力隊

- ・最大3年間、報酬をもらいながら市内の担い手農家の下で生産、出荷、販売について学びます。
- ・市内の担い手農家には、それぞれ得意分野があるため、希望を踏まえマッチングを行います。独自に研修をカスタマイズすることも可能です。

月額報酬・・・291,000円～

※上記から源泉徴収税として毎月約3万円が引かれます。

※雇用保険には加入しません。また健康保険料および年金、保険料は各自でご負担いただきます。

活動時間・・・1日7時間30分程度、月20日程度、年間240日以上。

## 選考方法

- ・第1次選考（書類審査）  
履歴書、住民票、活動目標（A4用紙で様式は自由、1000字以内）を下記宛先へ郵送してください。  
※提出いただいた書類は返却できません。
- ・第2次選考（面接）  
小浜市役所またはオンラインで面接試験を随時実施します。



## 【問合せ先】

小浜市御食国人材育成センター(小浜市農林水産課)

連絡先：0770-64-6023

E-mail：nourinsuisan@city.obama.lg.jp

※オンライン面談等も対応可能ですのでお気軽にお問い合わせください。



小浜市公認キャラクター  
「さばトラななちゃん」

## 先輩就農者から（小浜市地域おこし協力隊OB）

### 熊切さん（静岡県出身）



私は、農業研修生として水稻を中心に、市内の農業法人さんにお世話になり、農業を一から勉強させていただきました。

地域おこし協力隊での活動期間には、限りがあるため、今後の生活に繋がる大切な時間を過ごしているなど感じながら活動に取り組みました。

この活動期間は自由度が高いため、自分自身の将来ビジョンをセルフマネジメントするために費やし、将来的な独立を見据えつつ、農業法人に就農することができました。

また、活動をする上で、周りの方々のバックアップが整っています。

### 活動スケジュール例

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			育苗								
			整地・田植		草刈・防除						
					溝切り中干し	追肥		収穫	秋起こし		
					水管理						
座学・免許取得等											

### 受入農家紹介

#### 株式会社 今富の宝（代表：赤尾 嘉則さん）

小浜の若手農業者であり、積極的な機械化による作業効率化を進め、水稻と玉ねぎを栽培。地元のスーパー、道の駅などへの直販に取り組むほか、玉ねぎの加工品にも着手予定。



#### 株式会社 若狭の恵（代表：前野 恭慶さん）

小浜で一番規模の大きい農業法人。160haの農地、30名を超えるスタッフを有し、スマート農業、大規模施設園芸、6次産業化などに取り組んでいます。地域の若手を中心に幅広い年代が活躍しています。



### 小浜市はこんなまち

- ・人口：27,324人（令和7年8月1日現在）
- ・美しい海に囲まれた自然、緑豊かなまち
- ・豊かな歴史、文化資源があるまち
- ・気温は比較的温暖で、積雪期間の少ないまち
- ・古代より朝廷に塩や海産物などの食材を提供していた「御食国（みけつくに）」のひとつ
- ・全国に先駆けて「食のまちづくり」を推進



小浜市をもっと知りたい方はこちらから》》



福井県小浜市定住・移住情報サイト

おばまで暮らそ

OBAMA DE KURASO